

会 議 録

◇詳細—企画調整グループ 電話03-3981-4201

附属機関又は 会議体の名称	平成22年度 未来戦略創出会議(第9回)	
事務局(担当課)	政策経営部企画課	
開催日時	平成23年1月26日(水) 14時00分～15時00分	
開催場所	第二委員会室(本庁舎4階)	
議題	(1)平成23年第1回豊島区定例会提出予定案件について (2)平成22年度豊島区補正予算(案)について (3)平成23年度豊島区重点事業(報道発表資料)について (4)平成22年度行政評価結果(概要版)について (5)政策経営会議(15・16回)結果報告	
公開の 可否	会議	<input type="checkbox"/> 公開 <input checked="" type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開
		非公開・一部非公開の場合は、その理由 豊島区行政情報公開条例第7条第5項による
	会議録	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開
		非公開・一部非公開の場合は、その理由
出席者	委員	区長(欠席)・副区長・教育長・政策経営部長・総務部長・施設管理部長・区民部長 (代理:区民活動推進課長)・文化商工部長(代理:生活産業課長)・図書館担当部 長・清掃環境部長・保健福祉部長(代理:介護保険課長)・健康担当部長・池袋保健 所長・子ども家庭部長・都市整備部長・土木部長・会計管理室長・教育総務部長(代 理:教育総務課長)・選挙管理委員会事務局長・監査委員事務局長(欠席)・区議会 事務局長
	幹事	企画課長・財政課長・行政経営課長・区長室長(欠席)・広報課長・総務課長・人事 課長・財産運用課長
	説明者	財政担当係長
	事務局	企画課企画調整グループ係長・主任主事

審議経過

(1)平成 23 年第 1 回豊島区議会定例会提出予定案件について

各委員： 資料に基づき、平成 23 年第 1 回豊島区議会定例会提出予定案件について説明。
⇒提案の通り決定する。

(2)平成 22 年度豊島区補正予算(案)について

説明者： 資料に基づき、平成 22 年度補正予算案について説明。
今回の補正予算は、一般会計・介護保険事業会計・従前居住者対策会計の 3 会計である。一般会計は 267,156 千円の減額補正、財源別では特定財源が 346,004 千円の減額、一般財源が 78,848 千円の増額となっている。経費別では人件費が 100,000 千円の減額、事業費が 368,489 千円の増額、投資的経費が 535,645 千円の減額という内容である。なお、最終補正予算のほかに、9 件の繰越明許費と債務負担行為の補正 1 件の追加を計上している。続いて介護保険事業会計が 7,200 千円、従前居住者対策会計が 60,378 千円の増額で、いずれも全額特定財源の補正となっている。

幹事： 資料に基づき、平成 23 年度当初予算案について説明。
一般会計の予算規模は 1,029 億 8 千 9 百万円、対 22 年度当初予算比 70 億 3 千 4 百万円、7.3%の増である。一般会計予算が 1,000 億円を超えるのは平成 10 年度以来 13 年ぶりであり、平成元年度以降 4 番目の規模である。財源別として特定財源が対 22 年度当初予算比約 70 億円、21.4%の増となっていることが特徴的である。経費別では、人件費が 2 億 6 千 500 万円の減、事業費が 73 億 4 千 5 百万円の増、投資的経費はほぼ変わらず、4 千 6 百万円の減となっている。特別会計は、国民健康保険事業会計、介護保険事業会計ともに対 22 年度当初予算比で 4%の増、後期高齢者医療事業会計が 0.9%の増となっている。なお、老人保健医療会計および従前居住者対策会計は平成 23 年度より廃止となる。一般会計と特別会計をあわせた総財政規模は 1,517 億 8 千万円で、区政史上最大の予算規模となる。なお、年度末基金残高は 133 億 3 千 6 百万円となり、うち、財政調整基金の残高は 41 億 6 千 8 百万円で対 22 年度当初予算比で 15 億 2 千百万円の減となるが、これが 23 年度当初予算において財源対策に繰り入れた金額ということになる。

⇒提案の通り決定する。

(3)平成 23 年度豊島区重点事業(報道発表資料)について

幹事： 資料に基づき、平成 23 年度豊島区重点事業(報道発表資料)について説明。
内容については、これまで数回の各部局との調整を経て、広報課でまとめたものである。変更点などがある場合は明日の午前中までに連絡をお願いしたい。また、報道発表では、この資料をもとに、何点かの事業を取り上げて説明をしたいと考えている。取り上げる事業が決まり次第、各部局長にご連絡させていただく。質疑への対応などよろしく願いしたい。
⇒提案のとおり決定する。

(4)平成 22 年度行政評価結果(概要版)について

幹事: 資料に基づき、平成 22 年度行政評価結果(概要版)について報告。

今年度は予算編成との連動を考慮し、一部の事業を除く全事務事業を評価対象とした。一次評価は各事業の主管課の自己評価とし、二次評価は、企画課・財政課・行政経営課の各担当者を庁内評価チームとし、各事業の担当課長とのヒアリングを実施して評価を行い、最終的には区長、副区長によるヒアリング等を踏まえた三次評価を実施させていただいた。

一次および二次の評価は 760 事業を対象とした。「現状の評価」と「今後の方向性」という点について評価を行ったが、「今後の方向性」という観点が今回の評価の主軸となっている。例えば主管課の一次評価では今後拡充の方向性とした事業が 96 事業、全体の 12.6%としていたが、二次評価においては 13 事業、全体の 1.7%とかなり絞った評価となり、事業仕分けではないが、そういった視点も取り入れた評価を行った。最終的な三次評価においては、継続が 5 事業、縮小が 23 事業、廃止が 3 事業、統合が 5 事業と判定された。評価結果については、すぐに対応できる事業については 23 年度予算に反映させたほか、後期基本計画および実施計画である未来戦略推進プランの策定に活用した。財政効果額については現在集計中であるが、三次評価において事業終了を除く部分については、約 4,000 万円程度と見込んでいる。

なお、今回は平成 19 年度に実施して以来 3 年ぶりとなる外郭団体経営評価を、7 団体に対して実施した。財務、組織状況や事業分析により、外郭団体における一次評価と区の所管課および政策経営部による二次評価により個別分析と総合評価を行った。

副区長: 各区の行政評価や事業評価の実施状況等はどのようになっているのか。

幹事: 23 区において正式な事業仕分けを実施しているところはないが、各区独自の事業仕分けを実施している区は 3 区ほどある。なお、外部評価については半数程度の区においてすでに実施済みである。

副区長: 各区の行政評価等の実施状況や、今回の行政評価において廃止・縮小された事業についてまとめたものを用意してほしい。

⇒報告の通り了承する。

(5)政策経営会議(第 15・16 回)結果報告

各委員: 資料に基づき、政策経営会議の結果について説明。

⇒報告の通り了承する。

<p>会議の結果</p>	<p>(1)平成22年第1回豊島区議会定例会提出予定案件について</p> <p>(2)平成22年度豊島区補正予算(案)について</p> <p>(3)平成23年度豊島区重点事業(報道発表資料)について</p> <p>(4)平成22年度行政評価結果(概要版)について</p> <p>(5)政策経営会議(第15・16回)結果報告</p> <p style="text-align: right;">⇒(1)～(3)について決定</p> <p style="text-align: right;">⇒(4)・(5)について了承</p>
--------------	---

<p>提出された資料等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平成23年第1回豊島区議会定例会提出予定案件 ・平成22年度豊島区補正予算(案)等について ・平成23年度豊島区予算重点事業(案) ・平成22年度行政評価結果(概要版) ・平成22年度第15・16回政策経営会議結果報告書 ・豊島区の人口と世帯(平成23年1月) ・平成21年度鉄道駅乗降客数調
-----------------	---